

# 桜を見に出かけよう

春になり桜の季節がやってきます。

日野町にある桜の見どころ。地域の方や個人の方が何年も前から守り続けておられる桜がたくさんあります。そろそろ寒さも緩み少し暖かくなってきました。たくさんの方が守り、受けつないでおられる風景を見に出かけてみませんか。



①川原の河川敷

8ページ まちのたから参照



①川原の河川敷



②ひばり野公園



呉竹さん

かみのちようのよし

上町日吉会の皆さんは約30年もの間、ひばり野公園でお花見を楽しめるよう、ぼんぼりを灯したり、紅白幕を用意したり、ごみ拾いをされています。すっかり日野のお花見スポットとして定着し、毎日見に来られる方もいるそうです。熱心に活動されている呉竹駒次さんは「会社の歓迎会などでたくさんの方が訪れています。1人でも多くの方に楽しんでほしいです」と話されます。ぼんぼりは期間中午後10時まで灯されています。

●馬見岡  
綿向神社

●中野城跡

⑥日野川ダム

さつき寺  
雲迎寺

③蔵王の河川敷



③蔵王の河川敷



市岡さん(左)と角さん(右)

地域の約15人の有志の団体「桜を守る会」の皆さんが日野川の河川敷、約200mの桜並木にちょうちんを吊るしたり、ベンチを用意したりされています。中心になって取り組まれている角利夫さん、市岡善市さんは「蔵王は桜に縁が深い地域。桜の維持や管理は字のみんなができることをやっています」と話されます。ちょうちんは期間中午後10時過ぎまで灯されています。

お花見を楽しんだ後は、次の人も気持ちよく過ごせるよう「来たときよりも美しく」を心がけましょう。



⑤豊田の河川敷



松元さん

豊田の河川敷は、両脇に桜の木があり満開になると約250mの桜のトンネルが出来上がります。この桜は27年前(平成元年)にそれぞれの区が植えられました。豊田地域には河川敷だけではなく各区内にも桜の見どころがあり、しだれ桜やぼんぼりが灯され、夜桜を楽しめる名所もあるそうです。松元春夫さん(豊田1区)は「桜の季節になると河川敷、各区内と豊田地域の桜が一斉に咲き誇ります。地域で育った方が『この桜を見るとふるさとを思い出す』と言われるほど地元の方に馴染みある風景です」と話されます。

\*駐車場がありませんのでご注意ください。



④別所の河川敷



水田さん(左)と藪さん(右)

大字別所区は昔から桜の名所として地域の方に親しまれています。今、植わっている桜は植え変えたもので約30年前から少しずつ植え続けておられます。期間中は通り抜けができる約300mの桜並木と「さくらまつり」と書かれた手作りの看板やぼんぼりがお花見気分を盛り上げます。

毎年、別所の老人会が草刈等準備をされています。藪 聡熙会長と水田重雄副会長は「昔は字の青年会が屋台を出すなど花見シーズンは大盛り上がりでした。今でもたくさん訪れておられます」と話されました。

ぼんぼりは期間中午後10時まで灯されています。



⑥目野川ダム

